令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校器 32 学校名 仙台市立生出小学校 校長名 上原 広樹

1 取組のタイトル, テーマ 自然に親しみ, 生命に感謝しよう

2 mm & doc





2 取組の紹介

- (1) 花壇や学校農園の整備と活用
 - ○校内には花壇を整備し、定期的に花を植えました。 校庭にある花壇には、職員と児童が一緒に季節の 花を植えました。学校農園の横にある花壇は、学 習で活用しました。花の世話は職員や児童が定期 的に行いました。
 - ○学校農園では、各学年が栽培活動を行いました。低学年はさつまいもの苗を植え、秋には収穫しました。4年生はヘチマの種を撒き、成長の過程や収穫した実を学習に活用しました。5年生は、向山小との交流学習の一環として、田植えと稲刈りの体験をしました。





学校の花壇





ヘチマの成長

稲刈り

(2) 食育の推進(残食を減らすための取組)

- ○残食(食品ロス)を減らすために食への関心を高める取組をしました。給食時間には毎日、「きょうのこんだて」という一口メモを作成し、各教室で見られるようにしました。 材料の産地や栄養素、メニューの説明などを日替わりで示しました。
- ○残食を減らすために、提供する献立を工夫することも心掛けました。今年度は、本に出てくる料理、学校行事と関連させた応援メニュー、国際理解教育と関連させた各国の料理などを提供しました。また、生出地区では様々な野菜が栽培されていることから、メニューに地場産品を活用したり、生出地区の郷土料理を提供したりして、食への関心を高めようとしました。



Н	- TE	献立名		主に体の組織をつくる		主に体の	
	ш		184	2群	38#	L	
2	月	●拝沼地区の料理や食べ物に親しもう ごはん 牛乳 太白太ねぎと豚肉のうま塩炒め 坪沼汁 柿 大豆入り小魚(中のみ)	豚肉 油揚げ 大豆	牛乳 かたくちい わし	赤ピーマン 黄ピーマン にんじん		
3	火	●北海道の概土料理で温まろう ごはん 牛乳 親子煮 れんこんきんぴら 三平汁	鶏肉	牛乳	にんじん さやえんどう 雪菜		
4	水	●旬の果物を味わおう 小米粉フォカッチャ 牛乳 クリームスープスパゲッティ ホキフライ(ソース) ラフランス ドリンクヨーグルト(中のみ)	鶏肉ホキ	牛乳 クリーム ヨーグルト	にんじん ほうれん草		

毎月の献立

3 取組の成果 (児童生徒の変容)

- ○花や野菜の世話をしたり、育てたものを活用したりしたことは、児童が自然に親しむきっかけとなったとともに、自然を大切にしようという意識の高揚につながりました。
- ○学校全体の残食(食品ロス)を減らすために献立の工夫などをしたことで、児童は量を自分で調節しながら、できるだけ決められた分量の給食を食べようとする姿が見られるようになりました。